

住民が住み慣れた地域で生き生きと暮らせるための介護予防事業

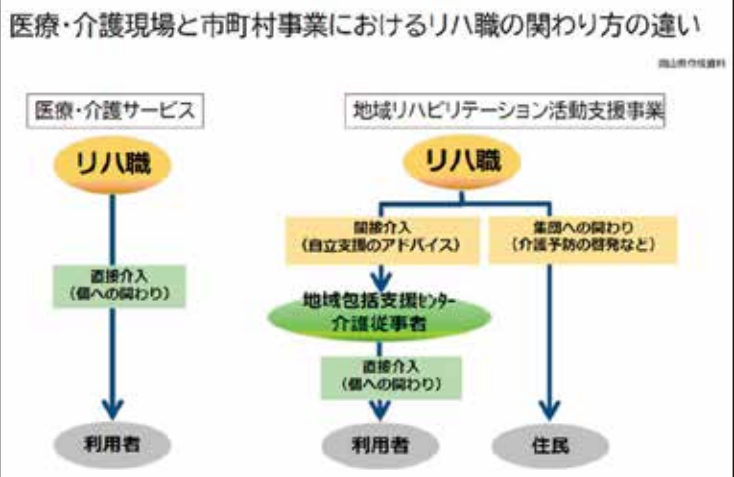
市町村の地域リハビリテーション支援事業へ参加

10月5日に岡山県リハビリテーション専門職団体が主催する「市町村事業に参加協力するリハ職のスタートアップ研修」へ参加しました。

国や県は高齢者・障がい者・こどもなど幅広い住民が住み慣れた地域で生き生きと生活するために、市町村が主体となって地域住民、NPO・企業、介護に関する専門職など多くの方を巻き込んだ地域づくりの実現を必要と考えています。



倉敷市内には「通いの場」として約700カ所のサロンが登録済みリハ職員も病院の外にて地域住民との交流や介護予防へ参加



地域リハ支援事業は、従来の利用者への個別の関わりとは別に、自立支援へのアドバイスや住民向けの介護予防の啓発への関わりを期待

リハビリテーション職には、専門性を活かして、研修講師(サロン支援)、地域ケア個別会議、通所支援、同行訪問の市町村事業へ参加を期待しています。

昨年の実績は岡山県全域352件で、倉敷市では57件の活動内容となっていました。当事業所では普段からリハ職が、担当者会議への参加、ケア

本人の役割を尊重したりハビリ支援

想いの異なる家族をつなぎ、本人の望む生活が実現した症例

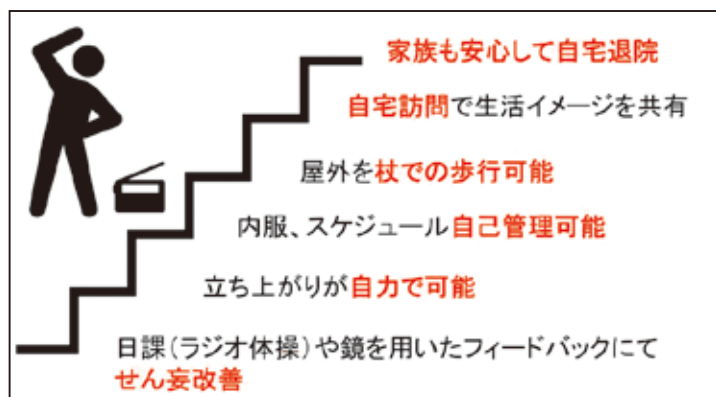


筆者 内海美侑

とで、徐々にせん妄は改善しました。身体機能は立ち上がりが可能となり、自信もついてきました。自宅も視野に入れて、週間カレンダーを活用した内服、スケジュール管理を開始し、自力で管理が可能となりました。

実的な生活がイメージでき、娘さんには居宅サービスを活用することを提案しました。ご家族は「ここまで良くなると思ってなかったです」「これなら安心です」と言われました。

今回、本人の役割を尊重し、望む生活に繋げることができたと考えます。また、繰り返し自宅訪問を行うことで、想いの異なる息子と娘の生活イメージをすり合わせることで、安心して自宅復帰が実現したと考えます。



山で草刈り中に転倒し外傷性くも膜下出血を受傷された方を担当しました。入院当初は病院が自宅からも分らず非常に混乱した様子で生活は全介助の状態でした。

退院に向けて、自宅生活は大丈夫と気楽に考える息子さんと転倒したら大変と心配な娘さんの双方に安心して頂くために自宅訪問を複数回実施しました。実際に生活場面を見て頂くことで息子さんも現

マネジャーとの退院に向けた準備、地域住民向けの健康体操などに従事しており、スムーズに協力できる体制は整っています。地域住民が生き生きと暮らせるために市町村事業へ積極的に参加していきたいです。

佐藤雅紹・前田一司・岩本雅司

新入職員紹介



コープリハビリテーション病院 事務課 伊崎幸子

| 診療表 | | コープリハビリテーション病院 外来受付時間 8:30~12:00 [086-444-3212] | | 老健あかね [086-446-6541] | |
|-------------|---------------|---|---------------|-------------------------|------------|
| 診療時間 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
| 外来 | 午前 9:00~12:30 | 午後 14:30~15:00 | 午後 9:00~16:50 | 午後 9:30~11:00 | 9:00~16:00 |
| 器具外来 | | | | | |
| 歯科 | | | | | |
| 短時間通所リハビリ | | | | | |
| 短期集中健康アップ教室 | | | | | |
| 訪問リハビリ | | | | | |
| 通所リハビリ | | | | | |

| 医療福祉相談・連携室 | |
|------------|--|
| 相談受付時間 | 平日 9:00~12:00 13:30~16:30 土曜日 9:00~12:00 日・祝日 休み |



お問い合わせ先
倉敷医療生活協同組合
コープリハビリテーション病院
老人保健施設 老健あかね
TEL 086-444-3212(代表)
受付時間 平日 9:00~16:30
土曜日 9:00~12:00
(日祝・年末年始を除く)

〒712-8057
倉敷市水島東千鳥町1-60
ホームページ: http://coopreha.jp/
メールアドレス: info@coopreha.jp
広報委員会
発行責任者 笹館 勝人

老健あかねは、通所リハビリ・訪問リハビリ・短時間通所リハビリとの連携をしています。